

衆議院財務金融委員会ニュース

平成 22.4.2 第 174 回国会第 10 号

4 月 2 日（金）第 10 回の委員会が開かれました。

1 財政及び金融に関する件

- ・菅財務大臣、亀井国務大臣、渡辺総務副大臣、野田財務副大臣、峰崎財務副大臣及び楠田防衛大臣政務官に対し質疑を行いました。

（質疑者及び主な質疑内容）

岡田 康裕君（民主）

- ・現在の日本の財政状況を踏まえた上で、個人の金融資産を生かした消費刺激策としての贈与税の非課税枠拡大について、菅財務大臣及び野田財務副大臣の見解を伺いたい。
- ・平成 22 年度税制改正における贈与税の非課税枠拡大は経済に効果的であると期待できるが、今後の資産課税の方向性について伺いたい。

近藤 和也君（民主）

- ・現在の金融市場の動向及び今後の金融市場の在り方について、亀井金融担当大臣の所見を伺いたい。
- ・現行の金融市場における規制が投資機会を奪っている可能性があるが、これについて亀井金融担当大臣はどのように考えているか。

加藤 紘一君（自民）

- ・郵政事業見直しを巡り、郵貯の預入限度額の引上げ額を決定したのは誰なのか伺いたい。

- ・消費税を含め、財政健全化へ向けた議論の進捗状況について伺いたい。
- ・経済対策として財政出動を実施するが、日本の場合、費用対効果が各国と比較して低い理由は何か。

石井 啓一君（公明）

- ・郵政改革における郵貯の預入限度額及び簡保の加入限度額の引上げ額算定の根拠を伺いたい。
- ・これらの限度額引上げは競合関係にある地域金融機関との公平性を阻害することになるのではないか。
- ・同引上げと郵便事業のユニバーサルサービス維持との関係について伺いたい。

佐々木 憲昭君（共産）

- ・沖縄返還に係るいわゆる密約による我が国の財政負担項目及び金額を伺いたい。
- ・普天間飛行場建設費用の負担国及びいわゆる密約との関連性について伺いたい。
- ・徴税の在り方及び納税者の権利に関する議論を行う必要があるのではないか。